

2017年度 事業報告
(2017年4月1日～2018年3月31日)

特定非営利活動法人ゆにばーさる

1. 事業の成果・課題

2017年度は福山市人権交流センター、福山市竹ヶ端運動公園の各委託事業と立進工房の運営などを行いました。

尚、各事業の詳細・成果・課題については添付資料をご参照ください。

2. 事業の実施に関する報告事項

(1) 特定非営利活動に係る事業
(人権交流センター事業)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(円)
人権啓発事業 (ロビー展示)	別紙添付	年間8回	人権交流センター	2人	市民及び来場者	0
人権啓発事業 (ニュース発行)	交流センターの行事や福山市のお知らせなどを掲載	年4回発行	人権交流センター	2人	市民各7000部発行	168,701
人権啓発事業 (ヒューマンシネマサロン)	映画「ズートピア」上映会	11月19日 10:00～ 13:30～	人権交流センター	2人(他にボランティアスタッフ)	市民40人	178,417
人権啓発事業 (人権講演会)	「今日の人権状況と部落差別解消法」 山下真澄さん講演会	8月27日 13:00～14:30	人権交流センター	2人(他にボランティアスタッフ)	市民40人	44,464
人権啓発事業 (人権フェスタ)	別紙添付	12月10日 9:30～15:30	人権交流センター	2人(他にボランティアスタッフ)	市民450人	324,115
人権啓発事業 (ホームページ作成)	人権交流センターの各種情報発信	随時	人権交流センター	2人	市民	0

715,697

(独自事業)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(円)
人権啓発事業 (ペットボトル キャップ回収・ワ クチン支援)	市内で収集されたペ ットボトルキャップの取 りまとめ・業者への引 き渡し、売上金による 途上国へのワクチン支 援	随時	人権交流 センター	2人	市民及び 途上国の 子どもた ち	50,700

(立進工房・竹ヶ端運動公園事業)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(円)
高齢・障がい者支 援事業	竹ヶ端運動公園除草清 掃剪定業務委託、外溝 保守業務委託及び自動 車仲介事業 農業	年間通して	立進工房 作業所及 び竹ヶ端 運動公園	19人	市民及び 来場者	17,232,053

2017年度 業務実績報告書 (総括表)

1. 事業別業務集計

- | | |
|-------------|---------------------------|
| 1. 人権啓発業務 | 11件 (ロビー展示8回、人権啓発交流行事3回) |
| 2. 情報収集発信業務 | 7回 (人権交流センターニュースの発行など) |
| 3. 交流室の運営 | 7回 (人権啓発交流行事の実行委員会・反省会など) |
| 4. その他業務 | |

2. 事業別成果と課題

(1) 人権啓発業務

人権啓発交流事業は、幅広い市民を対象にした事業として、企画・実施することを目標とし、人権交流センター団体交流室に登録している団体を中心にさまざまなグループに参加の呼びかけを行った。

人権・平和フェスタでは、登録団体のみではなく、人権交流センターを利用している団体へも広く声かけを行い、実行委員会(7回開催)を組織し、行事の内容や、当日の運営方法、役割分担などについて協議した。その結果、多くの人々がスタッフとして参加し、いろいろな仕事を主体的に担当してもらうことができた。

実行委員会を構成した団体の多くが、ホールでの展示に参加したので、それぞれの日常活動を多くの人に知ってもらう良い機会になった。

(2) 人権情報収集発信業務

人権交流センターニュースは、センターの展示や行事の案内を中心に掲載したもの(A4版)を4回発行し、市内の公共施設や学校、市民団体などに配布した。

福山市のホームページにおいては、ロビー展示や人権啓発行事のスケジュールにあわせ、内容の更新をするなど、人権・生涯学習課と連携し、情報発信のための有効な手段となるよう努めた。

(3) 団体交流室の運営

交流室に登録している21団体には、子どもの問題・DVの問題・部落問題などさまざまな場面で役割を分担してもらった。

(4) その他業務

施設利用者への案内・事業展示ポスター掲示(交換)

施設利用者への貸館受付

インターネット掲示板パトロール

2017年度 人権交流センター関係事業報告

1. 人権啓発業務（ロビー展示）について

2017年度は8回のロビー展示を行いました。その内訳は、交流センター所蔵のパネル、人権平和資料館所蔵のパネルの展示を行いました。また、市内で活動している人権団体・平和団体がそれぞれの活動を紹介する展示も実施しました。

いずれの展示も人権と平和の課題について提起し、人権と平和の発信基地としてのセンターの役割を果たすことができました。

【展示名】 ①「情報化社会と人権」

【実施期間】 2017年4月14日（金）～5月18日（木）

【展示内容】 インターネットの普及に伴い、その情報発信の容易さから、ネット上で他人の誹謗中傷や差別を助長する書き込みなど、人権・いのちに関わる様々な問題が発生しています。実態を明らかにするパネル展示を行いました。

【成果・課題】 ここでは、このような人権侵害の実態を明らかにしながら、プライバシーに関する正しい知識を深めるための啓発ができました。

【展示名】 ②「意欲と主体性を育てる環境保育」

【実施期間】 2017年5月24日（水）～6月29日（木）

【展示内容】 自己疎外に陥った保護者の子どもへの虐待が激増しています。また、保育所や学校からは、子ども同士のコミュニケーションがうまくできない、些細なことですぐにキレル、ものごとに集中できないなど、子どもたちに対する不安な状況が報告されています。

この展示では、保育所・幼稚園・地域・家庭が一体になって子どもを育てるために、子どものやりたいと思う意欲と、自分で遊びを選び、主体性を育てる「環境保育」に取り組んでいる保育所の実践を紹介しました。

【成果・課題】 自分でやりたいと思う子どもの気持ちを引き出すために、どんな保育室をつくれればいいのかというヒントになったと考えます。

保育所や幼稚園だけでなく、条件を整えれば子どもは豊かに育つという意味で、家庭や地域でも実践できることであり、子育て中の親や家族への応援メッセージにもなったと思います。

【展示名】 ③「平和絵画展」～日本の絵画作家103人が描いた絵～

【実施期間】 2017年7月5日（水）～8月16日（水）

【展示内容】 日本の絵画作家103人が絵を描き、つなぎ合わせて1冊の絵本をつくりました。平和の大切さを表現した作品を展示しました。

【成果・課題】 絵画というわかりやすい素材を用いて、大人から子どもまで見やすい展示にすることにより、幅広い年齢層の人に平和について考えるきっかけとなりました。

- 【展示名】 ④「許すな！戸籍などの不正取得」
- 【実施期間】 2017年8月18日（金）～9月29日（金）
- 【展示内容】 他人の戸籍謄本や住民票などを不正に取得し、虚偽の申告や、調査会社に売り渡して身元調査に悪用する事件が相次いで発生しています。
福山市ではそれを防止するため、2013年2月1日から、『登録型本人通知制度』を実施しています。
この制度の周知のために、制度の内容などをわかりやすくパネルにしたものの展示を行いました。
- 【成果・課題】 制度が始まってから4年が経ちますが、まだまだ登録者数が少ない状況です。また、この制度を知らない市民も多くいます。そのため、来館者に制度について知ってもらい、多くの市民が登録することにより、戸籍などの不正利用・不正取得に対する抑止力となることを理解してもらうことができました。
- 【展示名】 ⑤「障がい者差別について～ふつうってなに？」
- 【実施期間】 2017年10月5日（水）～11月16日（木）
- 【展示内容】 国連の『障がい者の権利に関する条約』の締結に向けた国内法制度の整備の一環として、全ての国民が、障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、障がいを理由とする差別の解消を推進することを目的として、2013年6月、『障がいを理由とする差別の解消の推進に関する法律』（いわゆる『障がい者差別解消法』）が制定され2016年4月1日より施行されました。
条約や法律の内容を、分かりやすくしたパネルにしたものを展示しました。
- 【成果・課題】 障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現につなげることを伝えることができました。
- 【展示名】 ⑥「人権と平和にはせる私たちの願い」
- 【実施期間】 2017年11月21日（火）～12月26日（火）
- 【展示内容】 人権と平和の確立をめざして、取り組みを行っている福山市内の団体の活動をパネル等で紹介しました。
それぞれの団体に写真パネルや現物資料などの展示により、活動への理解と賛同を得、活動者を増やす機会とするために行いました。
- 【成果・課題】 身近な人たちの活動を紹介することにより、人権と平和の問題は一人ひとりの生活に深く関わっていることを理解することができ、また、人権を侵害されて困っている人、子育てに悩んでいる人、さまざまな国の人と交流したいと思っている人などが、どこへ行けば相談できるかが分かるという効果がありました。
- 【展示名】 ⑦「地球環境と共存できるエネルギー」
- 【実施期間】 2018年1月12日（金）～2月16日（金）
- 【展示内容】 福島原発の事故による放射能汚染によって、地球環境と共存するクリーンなエネルギーへの転換と普及が、重要な柱になっています。現在、日本各地で導入さ

れている、地域の特色を生かした石油や原発に代わる、クリーンで環境にやさしいエネルギーの現状を紹介しました。

【成果・課題】 現代の私たちの生活に電気は欠かせません。しかし、この地球に人が住めなくなつては意味がありません。原発の抱える様々な問題や、原発を停止した場合の二酸化炭素の排出量増大問題などさまざまな問題を考えながら、今一度共存できるエネルギーについて考えることができました。

【展示名】 ⑧「防災・減災、命を守ろう！」

【実施期間】 2018年2月23日（金）～3月23日（金）

【展示内容】 2016年6月22日の夜から降り続いた雨によって23日朝には、福川や猪之子川などが氾濫・決壊して山手町や瀬戸町などが浸水しました。また土砂崩れでバイパスや一部の県道などが通行止めになり交通がマヒ状態でした。

福山は、比較的天災の少ない都市と言われてきましたが、今回のような自然災害が発生したことにより、今後、さらに災害に強い都市となることが求められました。近い将来、起きる確率が高いと言われている南海トラフ地震が、もし発生したら、もっと大規模な交通マヒ等によって消防車や救急車も通行できないことが想定されます。

東日本大震災や阪神・淡路大震災の現状と、ボランティア活動の状況等のパネル展示を視てもらうことにより、自助・共助・公助の必要性を伝えていきます。

【成果・課題】 “災害は必ずおきる”という意識の中で、東日本大震災や阪神・淡路大震災、広島土砂災害などの写真を展示することで、実際に災害が発生した場合の注意喚起や、福山市の減災のための取り組みを伝えることができました。

2. 人権啓発業務（人権行事）について

人権講演会と映画会、人権・平和フェスタを実施しました。特に人権・平和フェスタでは、団体交流室に登録している市民団体をはじめ、その他の多くの学生や市民団体の協力を得て実行委員会を組織し、6回の事前会議を開催し、テーマやコンセプトについて協議をおこない、運営方法や役割分担などについて決定して行きました。

また、人権・平和フェスタ終了後に反省会を開き課題と成果について話し合いました。

【行事名】 人権講演会「今日の人権状況と部落差別解消法」

【実施日】 2017年8月27日（土） 13:00～14:30

【参加者】 40人

【内容】 2016年12月16日、「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されました。

この法律には、“部落差別は現在も存在する”と明記されています。

部落差別は、歴史的発展の過程で形づくられた身分階層構造に基づく差別により、日本国民の一部の人々が長い間、経済的、社会的、文化的に低位の状態を強いられ、日常生活で様々な差別を受けるなど、わが国固有の重大な人権問題です。

差別や偏見に基づく行為は、他人の人格や尊厳を傷つけるものであり、決して許されるものではありません。

部落差別解消法を知り、部落差別のない社会の実現に向けて何ができるか、とも

に考えてみましょう！

【成 果】 法律の不充分さを具体的な取組みを進めることにより人権保障の方向に進めてい
かなくてはならないことがわかる講演でした。

【課 題】 講演の内容により、その効果があると思われるところに対しチラシの配布を試み
ましたが、思うほどの効果が得られない状況でした。情報収集については、考えな
くはないことが課題となりました。

【行事名】 ヒューマンシネマサロン 映画「ズートピア」

【実施日】 2017年11月19日（日） 1回目:10:00～, 2回目:13:00～

【参加者】 40人

【内 容】 『様々な哺乳類動物が住む近代都市、ズートピアは、現実世界の大都市となんら
変わらない文化のつぼ。そこには様々な環境で育った、人間のように言葉を話す
動物たちが忙しく生活している。小さいネズミだろうと、大きな象だろうと、ズー
トピアには皆に同じだけのチャンスが転がっている。そう、動物たちが夢を叶えら
れる自由の都市がズートピアなのだ。

しかしそんなズートピアにもまた偏見と差別が蔓延していた。動物たちはそれぞ
れの社会層に分けられ、動物の種類によって役割が決まっている。そんな中で、ウ
サギのジュディ・ホップスは偏見にもめげずに、ウサギとして初めて警察官になろ
うとしていた。』

性別や動物の種類（人種・民族など）で生き方が固定されるのではなく、すべて
の動物（人間）にあらゆる可能性が秘められていることを訴えるような映画です。

【成 果】 偏見のない世の中へという言葉が、この映画を通じ、違いを個性として認め合う
ことができればもっと豊かになれると来館者に伝わった映画でした。

【課 題】 話題性のあるアニメ映画ではありましたが、インターネットや SNS、ポスターや
チラシに、キャラクター画像・ロゴの使用ができないという課題がありました。多
くの人に観て、考えていただきたい映画ではありましたが、情報発信に制約があっ
たため、思うほどの参加がありませんでした。その為にどう発信していくのかを検
討する必要がありました。

【行事名】 2017 ふくやま人権・平和フェスタ 第69回人権週間記念の集い

『平和で差別のない未来へ』

～今、私たちができること Part II～

【実施日】 2017年12月10日（日） 9:30～15:30

【参加者】 450人

【内 容】 市民の人権・平和への意識の高揚を図るため、日ごろから人権・平和に関する様々
な活動を実施している市民団体との協働により、企画・運営を行いました。

本年は、これからの100年に向けての行事として、若者たちが未来に向けて希
望を持つことができ、更に、世代を越えてつながり合えるまちづくりをめざして、
今ある人権課題についての理解を深める機会としていただくため開催しました。

スケジュール

9:00～ 受付開始

9:30～ ウェルカム ミュージック

まま〜ずプラスアンサンブル♪福山 with 瀬戸ハーモニークラブ

10:00〜 開会

- ・主催者 福山市長 枝広 直幹
- ・実行委員長 土屋 昭子

10:15〜 人権作文表彰・朗読

福山人権擁護委員協議会

10:40〜 福山工業高等学校

継承 ～VR爆心地～

10:58〜 高校生平和大使

高校生一万人署名 高校生平和大使

11:21〜 ふくやまピース・ナビ

ピース・ナビ活動報告

11:44〜 支志團

よさこい鳴子おどり

12:00〜 昼休憩

1F 会議室にて VR 体験

13:00〜 福山市立大学

子どもの人権を考える

13:18〜 メッセージ from ヒロシマ

子どもの広場『メッセージ from ヒロシマ 2017』

13:36〜 ふくやまピース・ラボ

ピース・ラボ活動報告

13:59〜 盈進中学高等学校

『もう誰にも自分と同じ思いをさせてはならない』

14:34〜 あんずの家コンサート

15:30〜 閉会

フードコーナー

☆ホルモン焼きうどん☆おでん&コーヒー☆ポップコーン☆とん汁&おにぎり

☆山菜おこわ

ロビー展 人権・平和・支援活動をしている団体の活動，高校生PRを兼ねた紹介をしました。

【成果】 さまざまな団体で実行委員会を組織することにより，お互いの相互理解を深め，協力関係を構築することで，人権・平和への取り組みを広めていくことを目的に開催しており，多くの団体からの参加を得ることができました。

今年は，いろいろな意見が反映されていて来年もこのような形を継続してほしいとの声があまりました。若い人たちの活気のあるフェスタになりました。

【課題】 リハーサルをしていない団体には，出来るだけ前日までのリハーサルをお願いする（照明・舞台係・音響係との連携を密にするためにも必要と考えます）。

当日の運営についての周知が充分ではありませんでした。館内放送，配布物の確認等により，よりわかりやすい案内になるよう工夫が必要です。

人権交流センターの活動内容や存在意義を，未来へ残していくために，より積極的な広報活動をしていく必要があります。

3. 人権情報収集・発信業務について

人権交流センターニュースの発行と、インターネットパトロールに取り組んだ。また、図書室内の書籍の整理を行った。

- 【ニュース 63号】 2017年9月6日発行, A4版, 7,000部
2017年度ロビー展示「障がい者差別について～ふつうってなに？」
交流センターロビー本棚設置PR
ふくやま人権大学 2017PR
- 【ニュース 64号】 2017年10月27日発行, A4版, 7,000部
2017ふくやま人権・平和フェスタPR
2017年度交流センターロビー展示
2017ヒューマンシネマサロン映画上映PR
- 【ニュース 65号】 2018年1月30日発行, A4版, 7,000部
2017ふくやま人権・平和フェスタ終えての感想
- 【ニュース 66号】 2018年3月19日発行, A4版, 7,000部
ロビー展示「防災・減災, 命を守ろう！」PR
福山市ところをつなぐ手話言語条例PR
インフォメーションなど
- 【インターネット監視】 2ch・爆サイへの差別書き込みをチェックし, 行政と連携, 協議し削除要請を行った。
- 【図書】 現在の保有数4,401冊
- 【ビデオ・DVD】 現在の保有数ビデオ22本, DVD15本

4. 団体交流室の運営について

現在, 団体交流室に登録しているのは次の21団体です。いずれも, 福山市とゆにば一さるの協働で実施する人権啓発イベントの実行委員会に参画し, 積極的に役割を担っていただいております。また, 交流センターを利用して独自の活動も行われています。

それぞれの団体が, 人権交流センターを単なる連絡場所・会議の場ではなく, 活動の拠点, 情報発信の拠点として活用していくよう, 働きかけを行いました。

団体交流室登録団体

団体名
NPO法人ゆにば一さる
NPO法人地域生活支援センターほんわか
トイロニジ ダウン症の子どもと家族の会
ひろば自由席
ママ〜ずプラスアンサンブル♪福山
福山要約筆記サークルさんりん車
福山女性ネットワーク

福山市人権保育連絡会
ハンセン病に対する差別・偏見をなくす市民ネットワークHIROSHIMA
福山ワッタガッタ会
ホッとるーむふくやま
女性と子どもの支えあいの場PROP（ぷらっぷ）
NPO法人ひろしまチャイルドライン子どもステーション福山分室
支志團
ふえみら・びんご
デートDV防止ひろしま
福山労働者学習講座
中高生・保護者のための相談室
フードバンク福山
・I女性会議
福祉ボランティアふれあいの会

5. その他の業務について

会場使用受付や物品使用における説明では、丁寧な言葉使いで相手に対してわかりやすく行い、備品等の管理においては、利用者に気持ちよく利用してもらえるように心がけました。

特定非営利活動法人ゆにばーさる

2017年度収支報告書(活動計算書)

2017年4月1日～2018年3月31日

(単位:円)

	ゆにばーさる	立進工房	交流センター	予備会計	独自課税事業	全社
I 経常収益						
1. 受取会費	57,000	0	0	0	0	57,000
2. 受取寄付金	0	0	0	0	0	0
3. 受取助成金等						
助成金	0	2,118,166	0	0	0	2,118,166
訓練等給付費	0	19,960,630	0	0	0	19,960,630
助成金等計	0	22,078,796	0	0	0	22,078,796
4. 事業収益						
事業収入	0	13,716,624	8,478,000	0	51,200	22,245,824
事業収益計	0	13,716,624	8,478,000	0	51,200	22,245,824
5. その他収益						
受取利息	1	104	15	6	0	126
雑収入	0	80,000	0	0	0	80,000
その他収益計	1	80,104	15	6	0	80,126
経常収益計	57,001	35,875,524	8,478,015	6	51,200	44,461,746
II 経常費用						
1. 事業費						
(1) 人件費						
利用者給料	0	12,806,506	0	0	0	12,806,506
法定福利費	0	122,703	0	0	0	122,703
福利厚生費	0	298,531	0	0	0	298,531
人件費計	0	13,227,740	0	0	0	13,227,740
(2) その他経費						
ロビー展示	0	0	0	0	0	0
広報紙ニュース	0	0	168,701	0	0	168,701
シネマサロン	0	0	178,417	0	0	178,417
人権講演会	0	0	44,464	0	0	44,464
人権・平和フェスタ	0	0	324,115	0	0	324,115
利用者交通費	0	1,042,000	0	0	0	1,042,000
仕入・外注費用	0	670,554	0	0	0	670,554
備品消耗品	0	1,452,775	0	0	0	1,452,775
種苗費	0	269,705	0	0	0	269,705
租税公課	0	503,700	0	0	1,800	505,500
寄付金支出	0	0	0	0	48,900	48,900
減価償却費	0	65,579	0	0	0	65,579
その他経費計	0	4,004,313	715,697	0	50,700	4,770,710
事業費計	0	17,232,053	715,697	0	50,700	17,998,450
2. 管理費						
(1) 人件費						
給料手当		10,965,723	5,795,200	0	0	16,760,923
法定福利費		1,547,099	929,744	0	0	2,476,843
福利厚生費		255,331	0	0	0	255,331
人件費計	0	12,768,153	6,724,944	0	0	19,493,097
(2) その他経費						
事務用消耗品	0	141,892	0	0	0	141,892
備品消耗品	0	737,544	267,182	0	0	1,004,726
燃料費	0	681,543	0	0	0	681,543
機械維持・修繕費	0	674,308	0	0	0	674,308
旅費交通費	0	268,250	173,910	0	0	442,160
地代家賃	0	1,325,280	0	0	0	1,325,280
水道光熱水費	0	189,562	0	0	0	189,562
通信費	2,019	660,989	202	0	0	663,210
保険料	0	542,280	0	0	0	542,280
リース料	0	131,040	0	0	0	131,040
支払手数料		502,787	165,324	0	0	668,111
支払利息	0	47,995	0	0	0	47,995
租税公課	600	261,015	425,802	0	0	687,417
減価償却費	0	252,121	0	0	0	252,121
接待交際費	0	26,196	0	0	0	26,196
広告宣伝費	0	3,000	0	0	0	3,000
新聞図書費	0	2,199	0	0	0	2,199
会議費	1,036	0	0	0	0	1,036
諸会費	0	7,700	0	0	0	7,700
管理諸費	0	16,200	0	0	0	16,200
雑費	0	65,801	0	0	0	65,801
その他経費計	3,655	6,537,702	1,032,420	0	0	7,573,777
管理費計	3,655	19,305,855	7,757,364	0	0	27,066,874
経常費用計	3,655	36,537,908	8,473,061	0	50,700	45,065,324
当期正味財産増減額	53,346	△ 662,384	4,954	6	500	△ 603,578
前期繰越正味財産額	270,879	6,826,999	283,754	797,186	27,700	8,206,518
次期繰越正味財産額	324,225	6,164,615	288,708	797,192	28,200	7,602,940

2017年度特定非営利活動事業会計 貸借対照表
2017年4月1日～2018年3月31日

	ゆにばーさる	立進工房	非収益事業計	ゆにばーさる	人権交流センター	人権平和資料館	収益事業計	合計
《資産の部》								
【流動資産】								
(現金預金)								
現金	122,897	58,994	181,891	24,500	252,804	40,000	317,304	499,195
普通預金 中国銀行	3		3					3
普通預金 広島銀行	201,325	4,253,701	4,455,026		843,087	757,192	1,600,279	6,055,305
普通預金 広島銀行			0	5,500			5,500	5,500
定期預金 広島銀行		120,000	120,000					120,000
現金・預金 計	324,225	4,432,695	4,756,920	30,000	1,095,891	797,192	1,917,583	6,680,003
(売上債権)								
売掛金		20,000	20,000					20,000
未収入金		4,187,921	4,187,921					4,187,921
売上債権 計	0	4,207,921	4,207,921				0	4,207,921
(その他債権)								
前払費用		21,657	21,657					21,657
他会計貸付金					76,198		76,198	76,198
その他債権計		21,657	21,657		76,198		76,198	97,855
流動資産 計	324,225	8,662,273	8,986,498	30,000	1,172,089	797,192	1,999,281	10,985,779
【固定資産】								
(有形固定資産)								
建物		410,197	410,197				0	410,197
構築物		181,260	181,260				0	181,260
車輛運搬具		507,099	507,099				0	507,099
什器備品		294,549	294,549				0	294,549
有形固定資産 計		1,393,105	1,393,105				0	1,393,105
(投資その他の資産)								
預託金		4,680	4,680					4,680
敷金		368,000	368,000					368,000
保険積立金		926,535	926,535					926,535
投資その他の資産 計		1,299,215	1,299,215					1,299,215
固定資産 計		2,692,320	2,692,320					2,692,320
資産の部 合計	324,225	11,354,593	11,678,818	30,000	1,172,089	797,192	1,999,281	13,678,099
《負債の部》								
【流動負債】								
買掛金		16,842	16,842				0	16,842
未払金		2,496,774	2,496,774		553,441		553,441	3,050,215
預り金		107,964	107,964		75,140		75,140	183,104
未払消費税		242,200	242,200	1,800	153,000		154,800	397,000
未払法人税等					101,800		101,800	101,800
他会計借入金		76,198	76,198		0		0	76,198
流動負債 計	0	2,939,978	2,939,978	1,800	883,381	0	885,181	3,825,159
【固定負債】								
長期借入金		2,250,000	2,250,000					2,250,000
固定負債 計		2,250,000	2,250,000					2,250,000
負債の部 合計		5,189,978	5,189,978	1,800	883,381	0	885,181	6,075,159
《正味財産の部》								
【正味財産】								
正味財産	324,225	6,164,615	6,488,840	28,200	288,708	797,192	1,114,100	7,602,940
(うち正味財産増加額)	53,346	-662,384	-609,038	500	4,954	6	5,460	-603,578
正味財産 計	324,225	6,164,615	6,488,840	28,200	288,708	797,192	1,114,100	7,602,940
正味財産の部 合計	324,225	6,164,615	6,488,840	28,200	288,708	797,192	1,114,100	7,602,940
負債・正味財産合計	324,225	11,354,593	11,678,818	30,000	1,172,089	797,192	1,999,281	13,678,099

特定非営利活動に係る事業会計財産目録

NPO法人ゆにばーさる
全事業所

〔税込〕(単位:円)
2018年3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現 金	499,195
広銀センター	843,087
広銀資料館	757,192
広銀ゆにばーさる	201,325
広銀竹ヶ端	0
広銀課税ゆにばーさる	5,500
広銀本部竹ヶ端	4,253,701
広銀定期積立	120,000
中国銀行	3

現金・預金 計	6,680,003
---------	-----------

(売上債権)

売 掛 金	20,000
未 収 金	4,187,921
売上債権 計	4,207,921

(その他流動資産)

他会計貸付金	76,198
前払費用	21,657
その他流動資産計	97,855

流動資産合計

10,985,779

【固定資産】

(有形固定資産)

建 物	410,197
構 築 物	181,260
車両運搬具	507,099
什器備品	294,549
有形固定資産 計	1,393,105

(投資その他の資産)

預 託 金	4,680
敷 金	368,000
保険積立金	926,535
投資その他の資産 計	1,299,215

固定資産合計

2,692,320

資産の部 合計

13,678,099

《負債部》

【流動負債】

買 掛 金	16,842
未 払 金	3,050,215
預 り 金	183,104
源泉所得税	(3,189)
社会保険	(179,915)
未払法人税等	101,800
未払消費税	397,000
他会計借入金	76,198

流動負債 計

3,825,159

【固定負債】

長期借入金	2,250,000
-------	-----------

固定負債 計

2,250,000

負債の部 合計

6,075,159

正味財産

7,602,940